

学校だより



学校だより 3月号
令和3年3月1日
発行者 外日角小学校
TEL 283-0040

どっちが先？ マイナス言葉・プラス言葉

～やる気を育てる言葉のかけ方～

稲垣 一郎

寒さも和らぎ、あたたかい季節となってきました。保護者の皆様におかれましては、本校の3学期の教育活動に多大なるご支援を賜りましたことに厚く感謝を申し上げます。

さて、時に人は愚痴っぽいイメージで話すときがあります。「おいしいけど味が薄い。」「楽しい場所だけれど人多すぎる。」「あの人、仕事はできるけどきつい。」のように、マイナスの言葉を最後に言うと聞いている方はよい気持ちはせず、口には出さなくてもその人へのマイナスのイメージが出来上がってしまいます。

仕事をしていても、上司が部下から報告書を受け取った時、「ありがとう。短い時間の中でよくやってくれたね。でも、だいぶ直さないといけないけれど…」と言ったとします。「ご苦労様。」とねぎらいのつもりで声をかけても、言われた方としては、「がんばって取り組んだのだけれど、うまくできていなかったのかなあ。」という気持ちになり、やる気と自信を失うかもしれません。そこで、マイナス言葉を先に、プラスの言葉を後に順番を変えてみたらどう感じるでしょう。「直しは必要だけど、よく頑張ってくれたね。ありがとう。」これなら、受け止める側にも感謝の気持ちが十分に伝わり、「自分で直してみます。」と前向きになり、やる気と向上心を喚起するかも知れません。

飛行機事故で亡くなられた脚本家・作家の向田邦子さんは、子どもの頃に聞いた菊池寛さんの講演で、「他人にものを言う時は、嫌なことを先に言って、よいことやほめることを後に言いなさい。」と教えられたそうです。子どもに、「野菜を食べないと健康になれないよ。」と否定的に言うよりも、「野菜を食べると健康になれるよ。」と肯定的に言う方が、食べる意欲を高められるという報告もあります。また、最近のトイレでも「汚さないでください。」という言葉よりも「きれいに使ってくれてありがとう。」とプラスの表現を使っているところがたくさんあります。同じ内容のことを伝えるのでも、言葉の順序や言い方によって受け取り方が違ってくるのですね。

この一年間、子どもたちは、生活や学習で頑張ったことがたくさんあります。課題もたくさんあるかもしれません。来年度に向けて、「よし、がんばるぞ。」と前向きになれる言葉かけをしていきたいと思います。

コロナ禍の中での一年間ではありましたが、保護者の皆様をはじめ地域の皆様には、ご理解ご協力をいただき本当にありがとうございました。

卒業式前日・当日の日程と持ち物

3月17日（前日）の日程

- 1～4年 給食・そうじ後、13：50に下校
5年 卒業式前日準備後、15：45に下校
6年 通知表渡し後、15：00に下校

3月18日（卒業式当日）の日程

- 1～4年 通常通りの時間に登校
アーチで卒業のお祝い後、8：55に下校
5年 通常通りの時間に登校
アーチで卒業のお祝い
卒業式に参列後、11：40までに下校
6年 8：10～8：20に登校、受付
1～5年生からのお祝い
保護者 9：10～9：30に受付（一家族に2名まで）
9：45まで、送る会映像視聴
9：45から、式場に入場（案内有り）
※事前に座席取りはできません。

卒業式	10：00～10：50
学級活動	10：55～11：10
卒業生感謝の言葉、5年から花の贈呈（玄関前）	
	11：15～11：20頃
卒業生下校	11：30頃

当日の持ち物

- 1～5年 制服、安全帽子、手さげカバン、筆記用具、連絡帳
6年 制服、安全帽子、ランドセル
※マスクは普段通り、全員着用します。

令和3年度入学式について

日時：4月7日（水） 10：30開式

※詳細については、新1年生の保護者向けに配付します。